

(案)

小牧市環境都市宣言

小牧市環境像「尾張野の 四季の恵みが 実感できるまち」

私たちのまち小牧市は、尾張丘陵から濃尾平野へと広がる地形と天然・人工の多様な水系を持ち、小牧山や市の東部に広がる丘陵など、先人より引き継がれた、豊かで美しい自然に恵まれています。

こうした恵まれた環境を享受してきた私たちは、この環境を維持するだけでなく、さらによりよいものにして、将来の世代に引き継ぐ責務を負っています。

いま、私たちが生きる地球では、温室効果ガスの排出による地球温暖化や異常気象の増加、森林の減少、プラスチックごみの海洋流出、環境破壊による生物種の減少など、環境問題が深刻化しており、人類の生存が脅かされています。

私たちは、その原因が日常生活や事業活動など身近な活動に起因していることを改めて認識し、市民一人ひとりがごみの減量化や二酸化炭素排出量の削減、環境に配慮した行動をとるなど、積極的に取り組み、未来のこどもたちに豊かで美しい地球を残すために、人類だけでなく多様な生物にとって良好な環境を保全していかなければなりません。

そこで、私たち小牧市民は

- 一．良好な環境を保全し、自然と共生するまちを目指します
- 一．資源循環を推進し、環境と産業が調和するまちを目指します
- 一．カーボンニュートラルを実現し、持続可能なまちを目指します

これらを基本に、「尾張野の 四季の恵みが 実感できるまち」「環境都市こまき」の実現に向け、あらゆる主体が協働して取り組むことをここに宣言します。